

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	[児童発達支援]こどもプラス八山田教室		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 2日		2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数) 12名
○従業者評価実施期間	2026年 1月 12日		2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 9日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	5領域支援を確実に実施しており、特に柳沢運動プログラムに力を入れている。また、ご利用前に教室の特徴や支援内容等を保護者様に確実に伝えている。	研修制度の充実、スタッフに向け積極的に資格取得推進を行っている。 活動内容が固定化されないよう常にアップデートし続けている。	業務の標準化及び人的リソースの安定化を図るため更に計画的な資格取得を行っている。
2	お子さま一人ひとりに合わせた支援を強化するために、職員数の十分な確保や拡充を積極的に行っている。	積極的な人員(要資格者)確保を行っている。また、充実した研修制度により短期でのスキルアップを行っている。	スキルの標準化に向けた取組みを行っている。
3	活動における目的や目標設定、支援の振り返り等スタッフ間で共有が出来る。また、マニュアル作成に留まらず研修や訓練を定期的に行っている。	活動に向けた準備や注意事項や振り返り等を実施している。 スタッフ一人ひとりがチームでの支援意識を持ってチーム力強化に向けた取組みを行っている。	チームとしての行動意識を更に強化するために、情報共有や意見交換の時間確保を継続的にしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	幼稚園・保育所等の交流や地域交流	幼稚園・保育園の交流や地域行事の把握及び調整	地域行事の情報収集及び参加に向けた時間調整を行っていく
2	家族支援	保護者様交流の場が不足	保護者様に向けた交流会や研修会等の立案及び実施
3	保護者様に向けての行事予定等の認知不足	毎月発行している会報やHP内のブログ掲載内容の周知徹底が不足	会報の説明及び教室HPをQRコード等を活用し周知していく